

2025年12月8日

関係者 各位

(一社) 日本学生射撃スポーツ連盟
選手育成委員会
委員長 溝部 政司

韓国合宿への学連選考選手の派遣ならびに自己負担参加者の派遣について（ご案内）

選手育成委員会の来年度事業の一つとして、韓国での合宿を計画しております。概要は以下の通りです。

1. 学連派遣選手団

- ・派遣目的 射撃大国である韓国に今年度十傑の AR 選手のうち海外経験のない選手を派遣し、射撃技能の向上を図ると共に両国の友好関係を構築する。
- ・期間 2026年3月17日（火）前泊～3月24日（水） 8泊9日
- ・場所
射撃場 瑞山市射撃場 359-33, Chungui-ro, Seosan-si, Chungcheongnam-do, Republic of Korea
宿泊先 Benikea Hotel Seosan 465 Angyeon-ro, Seosan-si, Chungcheongnam-do, Republic of Korea
- ・派遣費用 渡航費用、滞在費、保険料、銃器輸出入費用等は学連負担。食事代等個人費用は個人負担。
- ・派遣選手団
団長 小野 広人（競技普及委員長、選手育成委員、関東支部副支部長）
女子コーチ 松岡 江里奈（立命館大学コーチ）通訳兼務
選手
エアライフル男子 エアライフル女子
小林 弥来 明治大学1年 藤田 琴子 中央大学1年
萩原 結人 中央大学1年 小谷野 夏希 明治大学2年
吉野 拓海 立教大学2年 平野 佳那 関西大学2年
以上学連派遣8名

2. 自己負担参加選手（5名）

学連費用負担の選手団と行動は一緒ですが、自己負担で参加する選手は以下の通りです。

大山 誠道（明治大学2年）、長屋 光珀（明治大学2年）、山田 音緒（明治大学1年）、
森岡 俊充（立命館大学1年）、野田 朋花（立命館大学1年）

今回は、自己負担での参加希望選手が10名と過去最多となりました。

全員を連れて行くのは帶同者の負担が大きいことや、韓国側の受け入れキャパの問題もあり、
当初予定の4名から1名増の5名をAR十傑順位で選考し、参加可能としました。

以上